

しつぱす

CITIZEN'S POWER NEWS



特集

第4期まちづくり市民会議

平成24年に始まった関市まちづくり市民会議(以下、市民会議)。公募の市民が関市の課題を解決するための政策を検討し、行政へ提案する事業です。第4期まちづくり市民会議が終了しました。その結果をお伝えします。

1. まちづくり市民会議とは

市民会議の目的は、市民の参画と協働によるまちづくりを推進するため、市民の視点から市が抱える課題を洗い出し、課題解決のための様々な事業を提案することです。

今期の市民会議の委員は、17名の公募の市民により構成されています。20代~70代の幅広い年齢層となっています。

今期の市民会議は、これまでと違い、実践に重きを置きました。関市の課題を考え、それに対する解決策を考え、実践してみた結果を元に、関市への政策提案を行います。実践をしたことで、提案する政策に説得力が増すとともに、その政策を実行する主体についても実体験を元に検討することができます。

部会名	取り組む課題
チーム 「大学生が知らない関の世界」	大学生が関の魅力を知らない
チーム 「KJB (観光循環バス) 計画」	観光向け公共交通機関がない
チーム 「子援隊 (しえんたい)」	生活困窮家庭の子どもの学力向上

2. 実践からの政策提案

第4期は部会に実践をしてもらい、そこから得たことを踏まえた政策提案をしました。部会ごとの実践と政策提案をご紹介します。

I. チーム「大学生が知らない関の世界」

私たちが目指す関市のまちづくりの宣言文

私たちの目指す姿は、「関の大学生が関を知っている」という関市です。

そのため、「大学生の関を知らないという課題」に取組むことにしました。

課題の原因は、「動画、アプリの発信がない」、「若

者が興味を持つ(遊ぶ、食べる、異性)企画がない」、「若者の生態(居住地、空き時間)を知らない」ですが、今回は特に、「若者が興味を持つ(遊ぶ、食べる、異性)企画がない」に対して取り組みます。

1. 取り組んだ活動

大学生のためのディープな関の居酒屋ツアー

関市の大学生のための「ディープな関の居酒屋ツアー」。
最近チェーン店ばかりに行っていますか? ぜひこの機会に、
関に魅力あるお店がたくさんあることを知ってください。
日時: 平成28年6月3日(金)18:00~21:00

場所: 西コース 和おん→ニュー関
東コース ほっとこ→我也幸→メは丸長
対象者: 20歳以上の大学生
定員: 各コース10名
会費: 4000円
《実施結果》
参加者: 10名参加



成果

- ① 大学生が新しいお店を知りたいというニーズはあることがわかった。
- ② 店主にも若者に来て欲しいというニーズがあることがわかった。
- ①人が集まらなかった。
・対象者を絞りすぎた(実質大学3年生と4年生のみ)。昨今、大学という場がお酒に対して敏感であるためなかなか協力を得ることが難しい。
- ・大学生にとっては高い金額。足がない。
- ・イベントにする必要はなかった。日常的に魅力あるお店に学生が行くための情報発信等が有効かもしれない。